Japan creation space monova

開催・活動のご案内



PRESS RELEASE

Japan creation space monova (モノヴァ) は、モノづくりの情報発信をするショールームです。 日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

~心にいつもおだやかな輝きを~ リンフローラ

株式会社山口久乗(富山県)



価格:30.000円+税

本体サイズ: φ75×高さ60 mm ※ローズの背丈は含まれていません。 おりん: 銅合金 (墨色) / カップ: 真鍮 (真珠色) 撥サイズ: φ25×高さ58 mm/撥の柄: 真鍮 (真珠色) 撥の打部: 天然木 (ケヤキに漆仕上げ) / 敷物: φ60 mm (フェルト)

プリザーブドローズ(AMOROSA)/全5色

鋳物の町で知られる富山県・高岡市で明治40年創業の(株)山口久乗は、 110年以上の歴史を持つ神仏具のメーカーです。美しく澄んだ音を奏でる久 乗のおりんは、心をおだやかにしてくれます。リンフローラは花に飾られ たおりんです。プリザーブドローズの女王と呼ばれる「AMOROSA」に、 天然ダイヤモンド入りのラメをまとわせた「AMOROSAダイヤモンドロー ズ」を使用しています。また、アロマを花の下にしのばせており、気品あ る姿と香りがおりんの穏やかな音色とあいまって、優雅な空間を演出しま



monova gallery 展示会&イベント案内

<現在開催中の展示会>日々是自由な小空間展



開催中~3月26日(火)

日々是自由な小空間 展

埼玉県飯能市の木製建具メーカーが提案する ひとつぼ空間の新しい使い道をご紹介します。





3月28日(木)~4月23日(火) blue @tokushima とくしま×デザイナー展

優れた技術やノウハウをもつ徳島の企業と デザイナーとの共同によって生まれた製品を紹介します。



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

mail: info@monova-web.jp WEB: http://www.monova-web.jp monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。

ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介をしておりますので、気軽にお声掛け下さい。

PRESS RELEASE

2

株式会社サカモト主催

「日々是自由な小空間展」を開催!

2019年2月28日 (木) ~2019年3月26日 (火)

埼玉県飯能市の木製建具メーカーが提案する ひとつぼ空間の新しい使い道をご紹介します。



ひとつぼ茶室



初期作ひとつぼキャビン



サカモト本社ギャラリーショールーム「knock knock」

建具メーカーの新たなチャレンジ ひとつぼの新しい空間体験

森林文化都市・埼玉県飯能市にある、木製建具メーカー株式会社サカモトが発売した「ひとつぼキャビンシリーズ」は、三角屋根が特徴の一坪(約3㎡)という小サイズで木の温もりを感じる空間提供製品です。

建具の新しいかたちを探求するという試みから始まった「ひとつぼキャビンシリーズ」。「ひとつぼキャビン」(デザイン・三輪アトリエー級建築士事務所)は2013年に発表した初期作です。JIDアワード2015 部門賞を受賞した後、「西川材(杉・ひのき)を使用したひとつぼキャビン事業(地域産業資源活用事業2016)」として、経産省、農水省認定を受けています。

2017年には、「ひとつぼ屋台」「ひとつぼ茶室」(デザイン・三輪アトリエー級建築士事務所、監修・京都大学大学院准教授田路貴浩)として発売しました。

「ひとつぼ茶室」はクールジャパンアワード2017を受賞し、昨年は「ひとつぼキャビンシリーズ」として、ウッドデザイン賞2018を受賞しました。

このたび受賞を記念し、monovaギャラリーにて「ひとつぼ茶室」の展示が決定しました。 展示期間中は、「ひとつぼキャビンシリーズの魅力的な使い道」を募集し、選出された 方へモニター提供します。ぜひ、「ひとつぼ茶室」をご体感ください。

<森林文化香る飯能市名産の杉・桧、「西川材」>

埼玉県飯能市を中心とする産地で育林している杉・桧を「西川材」と呼びます。 その名の由来は、古くは森から伐り出した丸太を筏(いかだ)に組み、江戸へ川を下り 運び、江戸のまちで建築資材などに使用したことから、「(江戸からみて)西の川から来 る材、西川材」と呼ばれるようになったとされています。

【株式会社サカモト 概要】

株式会社サカモト(1961創業・埼玉県)は、地域資源「西川材(杉・桧)」を使用したドアや壁紙などのオリジナル木製品や、デザイン性の高い木製建具や木製サッシなどのオーダー品を製造しています。伝統の木工技能を有する職人たちと、最新鋭の木工機械を駆使して、木と人をつなぐ"夢あるもの創り"を目指しています。

https://www.eco-sakamoto.co.jp/

-開催概要- 日々是自由な小空間展

会 期:2019年2月28日(木)~2019年3月26日(火)

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 入場無料

会 場: monova gallery

場 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

催:株式会社サカモト×monova



<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 藤本

blue²@Tokushimaプロジェクト主催

「とくしま×デザイナー展」を開催!

2019年3月28日 (木) ~2019年4月23日 (火)

優れた技術やノウハウをもつ徳島の企業と デザイナーとの共同によって生まれた製品を紹介します。

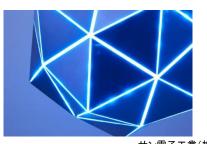


PRESS RELEASE



睦技研(株)/Tube,Mirror





サン電子工業(株)/punti

徳島×デザイナーによる blue2@Tokushima プロジェクト

徳島県は青色LED発祥の地であり、最先端の高品質なLEDの生産拠点です。 また、伝統産業である「藍」発祥の地であり、唯一無二の深みのある青色は「JAPAN BLUE と称されています。

徳島県が誇る地域資源である2つのブルー、「LED」と「藍」の魅力を世界に発信する のが「blue2@Tokushima プロジェクト」です。優れた技術を持つ徳島県内の木工・LED・ 金属加工の企業5社が、デザイナーと手を組み、世界の日常に溶け込むプロダクトを 製作・発表しました。本展示では、2019年1月18日~22日に開催されたメゾン・エ・オブ ジェ・パリ2019に出展した製品の数々をご覧いただけます。

【展示内容】

(有)伊川彫刻店 × 大村 卓 [oodesign]

1932年創業。古来より神社仏閣の装飾に用いられてきた木彫技術を活かし、雲をモ チーフにした木彫りのダンベル 「ClouD」を展示。

富永ジョイナー(有)×麻田新/青山美波 [Oyadica]

1895年創業。あらゆる木工技術に精通した技術集団。釘を使わず木を指し合わせる阿波 指物の技術を活かしたミラー「misto mirror series」を展示。

本林家具(株) ×三宅 喜之/物袋 卓也 [株式会社Y]

1946年創業の家具メーカー。オーダーメイドの収納家具を得意とし、 波線型が特徴 的な木製のトレーシステム「tide」を展示。

睦技研(株)×馬渕晃 [AKIRA MABUCHI DESIGN]

1949年創業。自動車、電機、建築関連の部品のメッキ加工を得意とし、オリジナルの玉 虫色のメッキを施した「Tube,Mirror」を展示。

サン電子工業(株)×麻田 新/青山 美波 [Oyadica]

LED照明の設計から生産までトータルに生産する。発光と反射のふたつの光で構成さ れたミラー「punti」を展示。

blue2@Tokushima プロジェクトURL・・・ https://www.blue2tokushima.com/

-開催概要- blue2@Tokushimaとくしま×デザイナー 展

期:2019年3月28日(木)~2019年4月23日(月)

10:30-19:00 /最終日は15:00迄 水曜定休/入場無料

場: monova gallery

所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

催: blue2@Tokushima プロジェクト



tel: 03-6279-0688 (10:30-19:00 水曜定休) / mail: info@monova-web.jp / WEB: http://www.monova-web.jp

PRESS RELEASE

津軽の電気主催

「津軽の伝統工芸と燈 展」を開催!

2019年4月25日 (木) ~2019年5月20日 (月)

青森県の電気工事会社が提案する新しい青森の伝統工芸のカタチ。 東京初お披露目となる「津軽の燈(あかり)LAB」を紹介します。



津軽塗スイッチコンセントプレート



あけび細工のランプシェード



こぎん刺しピアス・イヤリング

津軽の伝統工芸と燈(あかり) 津軽燈LABの新提案

「津軽燈(あかり) LAB」は青森県弘前市の電気工事会社である「津軽の電気」が2019 年春に立ち上げたばかりの新ブランドです。津軽の伝統的工芸品である、「津軽塗」・「あけび細工」・「こぎん刺し」を現代のインテリアに取り入れ、新たな青森のモノつくりを提案しています。全国展開を目指した第1歩として、今回の展示会ではオリジナル照明器具やアクセサリーといった様々なアイテムを展示します。きっと気に入った作品が見つかると思いますので、ぜひご高覧くださいませ。

【展示内容】

津軽塗スイッチコンセントプレート

500枚以上売り上げた、津軽の電気の代表製品。塗の作業は1枚1枚手作業で行っており、48の工程を経て出来上がる津軽塗の柄は、一つとして同じものはありません。玄関やリビングのスイッチコンセントを取り替えることで、簡単にお部屋の雰囲気をガラリと変えることができます。

あけび細工のランプシェード

灯りを灯すと編み目の隙間からもれる光が幻想的な、新感覚のランプシェードです。

こぎん刺しピアス・イヤリング

津軽地方に300年前から伝わる伝統的な刺繍「こぎん刺し」をアクセサリーに仕上げました。津軽の名産であるリンゴに見立てた巻き玉がアクセントになっています。

【こぎん刺しのワークショップ】

5月18日(土)·19日(日)/①11:00~ ②14:00~(各日2回開催·約60~90分) 料金:1,500円(要予約)

詳細は後日、monovaのHPにてお知らせします。

【津軽燈(あかり) LAB 概要】

弘前の電気工事会社「津軽の電気」の新ブランド。今までなかった青森の伝統工芸の 照明器具や小物を提案、販売、施工。青森だけにこだわらず、全国展開、世界進出を 目指し、モノつくりの提案を行う。※2019年4月1日、HP公開予定。

-開催概要- 津軽の伝統工芸と燈展

会 期:2019年4月25日(木)~2019年5月20日(月)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休、5/21(火)は臨時休館

入場無料

会 場: monova gallery

易 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催:津軽の電気



<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 藤本